

京ちゃん、ちーちゃん、大学祭へ

写真上は昨年の大学祭の「ゲートウェイ」東門あたりである。朝早く撮ったので、まだ人影もまばらだが、昼前から大勢の人たちがやってくる。この日は曇りがちであり、天気が心配であった。

11月5日に京ちゃんご家族にお会いしたとき、大学祭にお誘いした。喜んで来ていただけるようで、例年以上に大学祭の日を楽しみにしていた。そんなわけで昼から、そわそわして京ちゃんの到着を待っていた。なかなか連絡がないので、とにかく研究室にいたが、時間ばかりが過ぎて、いらいらしていた。

天気も悪くなり寒くなってきたので無理かと思って、再会をあきらめかけていた。研究室のベランダから、写真中のように大学祭で賑わうキャンパスをぼんやり眺めていた。

すると京ちゃんらしい人影が目飛び込んできた。まさに「運命の出会い」であり、喜び勇んで駆け下りた。私にしては、かなり早いスピードであった。

こうして京ちゃんとお母さん、妹の千陽ちゃん(ちーちゃん)に会うことができた。1時間近く前からキャンパスを回って、大学祭を楽しんできたとのことであった。私のミスで連絡がうまくつかなかった。京ちゃんたちが人ごみのなかを進むと、学生たちがうまく誘導してくれたようだ。学生に感謝したい。

写真下は東門近くで撮った、京ちゃんとちーちゃんである。初めての大学祭に二人とも満足そうであった。来年も大学祭に来てもらい、そのときはかならず案内すると、約束して別れた。レポートにも書いたように、残念ながら今年も案内できなかった。

大学祭で初めて会ったちーちゃんは、元気いっぱいであり、キャンパスを駆け回っていた。現在はお姉ちゃんと同じ小学校に通う1年生である。最近、ちーちゃんの作文を見せてもらったが、涙なくして読めなかった。お姉ちゃんのことをきちんと理解して、一緒に学校に行ったり、遊んだりするのを楽しみにしている。

お姉ちゃん思いのちーちゃんについても、またレポートに書いてみたい。

(2014年12月4日)

